

様式第3号（第13条関係）

会議録

会議の名称	令和7年度 第1回朝霞市公民館運営審議会	
開催日時	令和7年7月4日（金）午後2時00分から 午後3時25分まで	
開催場所	中央公民館 学習室	
出席者の職・指名	別紙のとおり	
欠席者の職・氏名	別紙のとおり	
議題	別紙のとおり	
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和7年度第1回朝霞市公民館運営審議会 会議次第 ・ 朝霞市公民館運営審議会委員名簿 ・ 令和4年度～6年度 公民館利用状況 ・ 令和6年度（2024年度）朝霞市公民館事業報告書 ・ 令和7年度（2025年度）朝霞市公民館事業計画書 ・ 中央公民館・コミュニティセンター改修工事に伴う臨時休館の予定変更について（お知らせ） ・ 第6次朝霞市総合計画 基本構想（素案） 	
会議録の作成方針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした場合の当該電磁的記録の保存期間	<input type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後1か月
	会議録の確認方法	委員長による確認
傍聴者の数	0人	
その他の必要事項		

令和7年度第1回朝霞市公民館運営審議会

令和7年7月4日(金)

午後2時00分から

午後3時25分まで

中央公民館 学習室

1 開 会

2 委嘱書交付

3 挨拶

4 議 題

(1) 正副委員長選出について

(2) 令和6年度公民館事業報告について

(3) 令和7年度公民館事業計画について

(4) その他

5 閉 会

出席委員(12人)

委 員 長	学識経験者	金子 幸 男
副 委 員 長	社会教育関係者	福 川 鷹 子
委 員	学校教育関係者	田 邊 雅 也
委 員	学校教育関係者	岩 崎 英 雄
委 員	社会教育関係者	椎 橋 利 康
委 員	社会教育関係者	大 野 良 雄
委 員	社会教育関係者	山 里 フサ子
委 員	社会教育関係者	伊 藤 政 男
委 員	社会教育関係者	櫛 田 直 子
委 員	家庭教育関係者	小 島 真知子
委 員	学識経験者	田 原 亮
委 員	学識経験者	加 藤 美奈子

欠席委員(2人)

委 員	社会教育関係者	増 田 誉
委 員	社会教育関係者	須 田 洋 子

事	務	局	生涯学習部長	奥山雄三郎
事	務	局	生涯学習部参事兼中央公民館長	堀川政昭
事	務	局	中央公民館長補佐	松本達哉
事	務	局	東朝霞公民館主任	林優光
事	務	局	西朝霞公民館長	中島隆雄
事	務	局	南朝霞公民館長	長島一政
事	務	局	北朝霞公民館長	今井剛明
事	務	局	内間木公民館長	金子一彦
事	務	局	中央公民館事業係長	油井慎一
事	務	局	中央公民館庶務係長	太田敦子

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論など）

◎1 開会

○事務局・中央公民館太田係長

定刻となったので、会議を始める。

須田委員から欠席の連絡をいただいている。本日の会議は定足数を充たしていることを報告する。

◎2 委嘱書交付

○事務局・中央公民館太田係長

委嘱状を奥山生涯学習部長から加藤委員に交付する。

委嘱書交付

○事務局・中央公民館太田係長

ほかの委員の委嘱書は机上に配布したので確認願いたい。

◎3 あいさつ

○事務局・中央公民館太田係長

会議の公開については本市の「市政の情報提供及び審議会等の会議開催・公開に関する指針」により非公開に該当する部分はないので、本日の会議は公開とする。

現段階では傍聴希望者はいないが、この後希望者が来れば入室させる。

続いて、自己紹介を願いたい。

委員、事務局 自己紹介

○事務局・中央公民館太田係長

本日の会議資料の確認をさせていただく。

- ・会議次第
 - ・資料1 朝霞市公民館運営審議会委員名簿
 - ・資料2-1 令和4年度～6年度 公民館利用状況
 - ・資料2-2 令和6年度 朝霞市公民館事業報告書
 - ・資料3 令和7年度 朝霞市公民館事業計画書
 - ・資料4 中央公民館・コミュニティセンター改修工事に伴う臨時休館の予定変更について
 - ・資料5 第6次朝霞市総合計画 基本構想及び基本計画（素案）
- の6点である。

それでは、金子委員長と福川副委員長、席の移動を願いたい。

金子委員長と福川副委員長、席を移動

○事務局・中央公民館太田係長

始めに金子委員長より挨拶をいただきたい。

○金子委員長

挨拶

○事務局・中央公民館太田係長

次に福川副委員長より挨拶をいただきたい。

○福川副委員長

挨拶

○事務局・中央公民館太田係長

それでは、ここからの進行は金子委員長にお願いする。

○金子委員長

初めに本会議の会議録の確認については、議長である私に一任していただいて良いか。

<異議なしと声あり>

○金子委員長

朝霞市公民館設置及び管理条例施行規則第22条により、委員長は中央公民館長の同意を得てこの審議会の書記を選任しなければならない。

あらかじめ館長には同意を得ているので、南朝霞公民館の長島館長を選任する。

議題（2） 令和6年度公民館事業報告について

○金子委員長

議題（2）令和6年度公民館事業報告についてを議題とする。事務局に説明をお願いする。

○事務局・中央公民館油井係長

資料2-1「令和4年度～6年度 公民館利用状況」をご覧ください。

直近3年間の各館の利用状況はポイントのみ説明する。中央公民館は令和4年度から5年度に利用者が大きく増加した。この理由は、新型コロナウイルスが5類に移行し様々な制限がなくなったことなどにより、大きなイベントである彩夏祭や農業祭、文化祭などによる全館貸出し、中央公民館のサマーフェスティバルなどで来館者が増加したことなどが考えられる。

なお、令和4年度の内間木公民館、令和5年度及び6年度の東朝霞公民館、令和6年度の北朝霞公民館の数値が他よりも低くなっているのは、それぞれ空調設備改修工事が行われたためである。

次に、資料2-2「令和6年度 朝霞市公民館事業報告」をご覧ください。

中央公民館では、悠ゆう大学を3講座、さわやか健康教室を2講座、こども天体教室を1講座、サイエンスキッズを2講座、成人教養講座を2講座、人権教育講座を1講座実施した。

また、「サマーフェスティバル」は3, 112人のご来場があった。

最後に、プラネタリウムの令和6年度の観覧者数は、一般投映が138回の実施で、延べ2,784人、学校の長期休みなどに実施する特別投映は36回の実施で795人、学校などから依頼を受けて実施した団体投映は24団体で、延べ779人、観覧者数合計は4,358人であった。

なお、全ての公民館で実施した事業につきまして、お手元に配布した「令和6年度公民館事業記録 あさかの公民館」に写真もございますので、後ほどご覧いただきたい。中央公民館からは以上である。

○事務局・東朝霞公民館林主任

東朝霞公民館は、「生活教養講座」では「論語の世界」をはじめ「LINEデビュー」「介護保険の賢い使い方」「アロマでホッ！としませんか」の4講座を実施し、延べ105人が参加した。

また、「さわやか健康教室」では「健康寿命を延ばすために」、「心身を整える骨盤体操」の2講座を実施し延べ36人が参加し、「育児パパ・ママ応援講座」では、「こころとことばを育む」、「親子で挑戦！ベビーバランスボール講座」の2講座で延べ20組51人が参加した。

「子どもふれあい広場」では、「親子で遊ぼう！食育とウインナー飾り切り教室」、「人形劇 カエルのぼうけん」の2講座を実施し、延べ30組70人が参加した。

「映画会」では、「それゆけ、アンパンマン」と「理由なき反抗」を上映し、延べ65人が参加し、「人権教育講座」では、地区館5館合同で「デフリンピックの魅力と聞こえない世界～3つ目のオリンピック～」を実施し、延べ49人が参加した。

公民館まつりについては、11月9日（土）、10日（日）に展示や発表など日ごろの成果を発揮し、延べ2,000人の観客が来館され賑わいを見せ充実したまつりとなった。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

西朝霞公民館は、令和6年度では、「成人教養講座」「さわやか健康教室」「伝統文化講座」「レッツチャレンジ」「育児講座」「映画会」等、9事業を実施した。主な事業内容は、「伝統文化講座」では、12月に、書道の楽しさなどを学ぶ「書き初め」講座、小中学生を対象とした「レッツチャレンジ」では、7月に、鳥や飛行機の飛ぶ仕組みを知り、実際に「羽ばたき飛行機を作って飛ばして遊ぶ」講座、「育児講座」では、未就学児と保護者を対象に、4月に、絵具を薄くした色水で鯉のぼりを作るなどの「親子で子どもの日（いろ水あそび）」、7月に、笹に飾り付けを行う「親子で七夕あそび」などの講座を実施した。

○事務局・南朝霞公民館長島館長

南朝霞公民館は、「南っこクラブ」では、「オリジナルフレームを作ろう」をはじめ3講座を実施、「生活教養講座」では、「大人の食育」をはじめ3講座を実施、「さわやか健康教室」では、「女性のためのボクササイズ」をはじめ3講座を実施、「映画会」では、「男をつらいよ～知床慕情」をはじめ3回の上映。「人権教育講座」では、地区館5館が合同で実施し、5事業13講座、合計298人の参加だった。

また、公民館まつりにつきましては、10月19日、20日の土日で実施し、公民館使用団体の日ごろの学習活動の成果を発表してもらい、参加団体は21団体、来館者は延べ2,283人とな

り、地域との交流を深めた公民館まつりとなった。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

北朝霞公民館は、教養講座事業では、「空き瓶リメイク」をはじめ2講座を、子育て講座事業では「親子でリトミック」をはじめ2講座を、わんぱくキッズランド事業では「キッズバランスボール」をはじめ2講座を、さわやか健康教室事業では「夏を乗り切る時短料理」をはじめ2講座を、映画会は6月と9月に2回実施し、6月の「読み聞かせ&映画会」では、絵本「ほっぺにちゅ」他2冊の読み聞かせと、子供向けアニメ「14ひきのせんたく」他1本の上映を行った。

また、公民館まつりは、10月26日、27日の2日間、参加団体13団体で延べ1,000人の方々が参加した。

○事務局・内間木公民館金子館長

内間木公民館は、生活教養講座事業では、「はじめての韓国語」をはじめ4講座を、さわやか健康教室事業では「今日から始める膝痛予防」はじめ4講座を、子どもランドの事業では「ダンボールでワゴン車を作ろう」をはじめ5講座を、映画会は「ゴジラ」を上映した。

また、公民館まつりは、11月16日17日の2日間、参加団体20団体で延べ1,200人の方々が参加した。

○金子委員長

説明が終わったので、意見や質問はあるか。

○椎橋委員

利用率について知りたい。何%くらいだと施設が概ね使われているという感覚なのか。施設予約しやすい、予約しにくいなど利用率の目安はあるのか。

○事務局・中央公民館堀川館長

大体70%くらいでかなり利用されている状況といえる。

今年の4月から予約システムを導入した。平等に利用できるよう調整している仮予約制度は残し、仮予約が終わった翌月からはシステムから予約ができる。

スマホなどから操作できるので、窓口でもわからないという利用者に教えていて、皆さんかなり慣れてきた様子である。

○田原委員

参加者が多かったり、少なかったりしているが、SNSなどを活用した情報発信はどうか。

○事務局・中央公民館堀川館長

事業の周知はSNSなどを含め広報に努めているが、引き続き方法などは考えていく。

○金子委員長

たまたま先日公民館のロビーに立ち寄ったときに、団体が部屋を使っていない時間、ロビーで勉強する中学生、高校生に声をかけて、学習のための部屋を開放していた。勉強する場所に困っている学生のためになり今後も続けてほしい。

また、人権講座を合同で開催したようだがいい取組だと思った。

他に意見がなければ次に移ることとする。

議題（３） 令和７年度公民館事業計画について

○金子委員長

次に議題（３）令和７年度公民館事業計画を議題とする。事務局より説明をお願いする。

○事務局・中央公民館油井係長

資料３「令和７年度 朝霞市公民館事業計画書」をご覧いただきたい。

中央公民館では、既に「さわやか健康教室」、「成人教養講座」を実施したほか、小学校の夏休み期間に恒例の「サイエンスキッズ」を予定しており、今年度は、長寿命化改修工事が予定されておりますので、１０月以降はプラネタリウムを含む事業が実施できない見込みである。

なお、公民館全体といたしまして、各事業については広報あさかをはじめ、市のホームページやフェイスブック、ツイッターなどを活用し広く情報発信に努めてまいりたい。

○事務局・東朝霞公民館林主任

今年度の東朝霞公民館の事業は、８月２日（土）アンモナイトのレプリカづくりを通して地球の歴史を探ろうの「子どもふれあい広場」、１０月２４日（金）骨盤体操や２月に予定しているベリードンスの「さわやか健康教室」、１０月２６日（日）ベビーバランスボールの「育児パパ・ママ応援講座」、１１月に「映画会」、２月にデフリンピックについての「生活教養講座」など５事業、６講座を計画している。公民館まつりは、実行委員会で決定することになっているが、今のところ１１月８日（土）、９日（日）を予定している。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

西朝霞公民館では前年度同様に９事業を実施する予定で進めている。主な事業内容として「成人教養講座」は、医食同源「葛」などの講座を年４回、「伝統文化講座」では、小学生を対象とした書き初め講座、「レッツチャレンジ」では、小学生が工作や料理の体験をするなどの講座を年１０回、「育児講座」では、未就学児と保護者で参加していただき、いっしょに工作等をするとともに、参加者同士が交流を図る講座を年１３回、その他にも、西朝霞公民館利用団体が主体となる西朝霞公民館まつりや、サークル見学・体験月間の開催などを実施する予定である。

○事務局・南朝霞公民館長島館長

南朝霞公民館は本年８月末までの５か月間、空調設備改修工事を実施しており、施設が使用できないため前年度に比べて講座数は少ないが、南っ子クラブ、生活教養講座、さわやか健康教室、映画会、人権教育講座の５事業１０講座を計画している。このほか、公民館まつりとサークル体験を予定している。「南っ子クラブ」は、子供たちが地域での生活を豊かなものとしていく機会を提供する目的で実施予定である。この他の講座につきましては、講座趣旨に合わせた内容で、現在選定中。

○事務局・北朝霞公民館今井館長

北朝霞公民館では、昨年同様、教養講座事業、子育て講座事業など６つの事業１５の講座を計画している。既に実施済みの講座もあるが、今後も受講者数の増員などを検討し、参加しやすく、魅力

ある講座の準備を進めてまいる。

○事務局・内間木公民館金子館長

内間木公民館では、今年度は、5月27日に「はじめてのスマホ教室」、6月25日には「化粧のチカラでフレイル予防」実施し、そのほかは、昨年同様、生活教養講座事業、さわやか健康教室事業など5つの事業14の講座を計画している。

講座の中で、既に終了している講座、詳細が決まっている講座、今後、講師と打ち合わせをして、詳細を決めていく講座など、今後も魅力ある講座の準備を進めていく。

○金子委員長

説明が終わったので、意見や質問はあるか。

○福川副委員長

中学生や高校生対象の事業が少ないように感じるが、次年度以降検討してもらいたい。

○事務局・中央公民館堀川館長

学校があるため平日の日中は難しいが、夏休み期間中などにできないか検討してみたい。

○小島委員

西朝霞公民館から説明のあったサークル見学・体験はどのように行うのか。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

もともと週間で行っていた見学・体験を月間で行うことで、より多くに市民に見学や体験してもらえると計画している。

○小島委員

事前の予約をしなくてよいのか。予約なしなら自由に参加できてよい取組だと思う。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

そのとおりで自由に来てほしい。

○岩崎委員

公民館に登録している団体数はどのくらいなのか。公民館運営審議会の委員は限られているが、団体の意見を聞く場はあるのか。

○事務局・中央公民館堀川館長

団体数は中央で300弱、地区公民館がそれぞれ100弱くらい。館ごとに利用団体懇談会、まつりの実行委員会があり、そこで団体からの意見を聞いている。

○岩崎委員

小学生、中学生からの意見を聞く機会があるといいと思う。

○事務局・中央公民館堀川館長

中央公民館のロビーには午後や夜間には中学生や高校生が来て勉強するなどしている。学生などの声はアンケートなどで聞いていきたい。

○事務局・西朝霞公民館中島館長

西朝霞公民館は、夏の期間は活動を休止する団体があり、空き部屋が出てくる。その空き部屋を

中学生高校生に開放する予定で、広報あさか8月にも掲載する。

○金子委員長

学生が公民館を使うことに慣れると大人になっても公民館を利用してもらえることが期待できる。部屋には限りがあるが、よい取組だと思う。

○田原委員

講師の選定はどのように行っているのか。

○事務局・中央公民館堀川館長

講師を選ぶときは、生涯学習ガイドブック「コンパス」を参考にしたり、利用者の声などを聞いている。

○田原委員

市内にはいろんな経験や知識を持った市民が住んでいるので、そのような地域の眠れる人材を活用できないか。

○事務局・中央公民館堀川館長

生涯学習ガイドブック「コンパス」にボランティアで講師をしてくれる地域の人材の登録制度「ボランティアバンク」がある。

○田原委員

それはよい制度なので、広くPRしてほしい。

○田邊委員

学校においても子供が地域の人たちと直接関わって、探求する学びを取り入れる方向にある。学校などで活用する場合、ボランティアバンクの講師は無償なのか。

○事務局・奥山生涯学習部長

こちらに登録している方々は無償である。今年度も登録している方々を講師とした生涯学習体験教室を生涯学習スポーツ課の事業として実施している。

○伊藤委員

公民館活動の最中に地震が起きたことがあった。サークルの指導者を対象とした避難訓練などが必要だと思う。

○金子委員長

ご意見として承っておく。他に意見がなければ次に移ることとする。

議題（４） その他

○金子委員長

その他、委員の皆さんから何かありますか

【特に発言なし】

委員からはないということで、事務局から何かありますか。

○事務局・中央公民館松本館長補佐

それでは、私から資料4「中央公民館・コミュニティセンター改修工事に伴う臨時休館の予定変更について」を説明する。

中央公民館・コミュニティセンターは昭和59年の開館から40年を超えており、公共施設等マネジメント実施計画に基づき、令和7年度から長寿命化改修工事を予定していた。これまで当施設をご使用の皆様ご案内してきたとおり、令和7年度早々に入札を行い、9月から休館・着工できるよう準備してきたが入札が不調であった。

このため、再入札を実施することになったが、当初の見込みの9月着工は難しくなり、工事期間は令和7年10月から令和8年11月までの予定となったので、中央公民館は9月30日まで使用できることとなった。

また、工事期間中、休館日を開館する予定の東朝霞公民館と南朝霞公民館もこの運用を延期することとし、9月の休館日は通常どおりとなる。中央公民館の物品保管についても、7月31日の期限を8月31日に延期となる。

最後に、工事の契約状況にもよると思うが、9月までは中央公民館はご使用いただけるが、10月以降の休館等については、ホームページや館内の掲示でお知らせするので、そちらをご覧ください。

○金子委員長

中央公民館・コミュニティセンターの改修工事についての説明が終わったが、質問はあるか。

○椎橋委員

これから再度入札をやるということだが、場合によっては、工事の開始がさらに伸びることはあるのか、また、次に休館が確定したときには、団体への説明会は開くのか。

また、図書館の視聴覚室の利用方法を知りたい。

○事務局・中央公民館堀川館長

再入札は既に告示済みで7月24日を予定している。工事業者が決まれば、9月の市議会定例会に工事議案を出し、可決されれば10月に着工となる見通しである。

利用者への説明会は既に先般行っているのので、工事着工に当たっては予定はない。10月以降の図書館視聴覚室の利用は、前の月に空いている状況をお知らせすることになると考えている。

○金子委員長

次にその他として、もう1点、事務局から説明をお願いしたい。

○事務局・中央公民館堀川館長

それでは、資料が当日配布で申し訳ないが、第6次朝霞市総合計画についてご説明する。

この資料については、市の最上位の計画である第5次計画が令和7年度で終了することから、令和8年度から令和17年度までの10年間を第6次総合計画として策定する作業を行っており、現在、市民コメントを募集している。本日お配りした資料の1ページから8ページまでが基本構想の素案で、9、10ページが生涯学習に関する計画案となる。

基本構想の素案で4ページをご覧いただきたい。

資料の中程にある「2生涯学習」が、公民館に関する大柱、中柱、小柱である。

主たるものとしては、中柱(2)の学びを支える環境の充実で、小柱②利用しやすい施設の提供である。

資料10ページをご覧いただくと、(2)学びを支える環境の充実の現状と課題、①学習活動の支援・充実 ②利用しやすい施設の提供と、課題に対する取組について記述してある。

時間の関係上、詳しく読み上げることはしないが、皆さまからもご意見をいただきながら、本年度に策定する予定である。本日は、資料が当日配布になりましたので、お気づきの点等ございましたら、後日でもよろしいので、事務局までお知らせいただきたい。

○金子委員長

第6次朝霞市総合計画についての説明が終わったが、質問はあるか。

【特に発言なし】

○金子委員長

あとはよろしいか。

なければ、本日の議題が全て終了したので、委員長の席を下ろさせていただきます。

◎5 閉会

○事務局・中央公民館太田係長

委員長ありがとうございました。

本日いただいたご意見等については、今後の公民館の運営に生かせるよう検討させていただく。

これをもって、令和7年度第1回朝霞市公民館運営審議会を終了させていただく。

ありがとうございました。